

令和 8 年 9 月 1 日
東日本高速道路株式会社 北海道支社

高速道路上での**逆走車両の発生**を 想定した路上作業訓練を実施しました



NEXCO 東日本北海道支社（札幌市厚別区）は、北海道警察本部 高速道路交通警察隊および JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)と合同で、高速道路上での逆走車両発生を想定した路上作業訓練会を、8 月 31 日（月）に **E5** 道央自動車道 苫小牧中央インターチェンジ構内で実施しました。

本訓練は、高速道路上での逆走車両の発生を想定し、高速道路交通警察隊と NEXCO 東日本交通管理隊による現場到着後の初動対応から、各関係機関への連絡・通報、車線規制、後続車両の誘導、JAF によるレッカー作業、規制解除までの一連の対応を実践的に行ったものです。

1. 実施日時 令和 8 年 8 月 31 日（月） 13：10 ～ 15：40

2. 実施場所 **E5** 道央自動車道 苫小牧中央インターチェンジ 構内

3. 参加機関 北海道警察本部 交通部 高速道路交通警察隊
JAF（一般社団法人 日本自動車連盟）
東日本高速道路株式会社 北海道支社
株式会社ネクスコ・サポート北海道

4. 実施概要 高速道路上での逆走車両発生を想定し、通報を受けてからの一連の対応方法について、訓練を通じて確認したものを。

- ① 「逆走車両を目撃した」との通報を受けた道路管制センターが NEXCO 東日本交通管理隊に指令を出し、交通管理隊が現場急行。高速道路交通警察隊とともに、順行する車両の安全を確保するため現場にて一時的な通行止めを実施。
- ② 逆走車両に隊員が合図を送り、停止・反転を促す。
- ③ 停止させた逆走車両とその運転手を安全な場所に移動させ、安全を確保。
- ④ 運転手より「運転に自信がない」との申し出を受け、JAF によるレッカー作業を実施。

《実施した路上作業訓練の様子》

